

環境だより



環境課 ☎66・1121

あなたの犬は他人に迷惑をかけていませんか？全ての方が犬を好きとは限りません。「フンの始末をしない」「鳴き声がうるさい」「放し飼いをしている」などの苦情が後を絶ちません。

犬を飼うことは、愛情と責任が必要です。飼い主は、犬の習性を知り、他の人に迷惑をかけないように、正しく犬を飼いましょう。

**これだけは守りたい
飼い主の義務**

犬の放し飼いはしない
犬の放し飼いは、県の「動物の愛護及び管理に関する条

犬と仲良く暮らすまち

例」によって禁止されています。うちの犬は、おとなしいから大丈夫と思うのは、飼い主の身勝手です。

犬は、動くものに興味を持つ習性があり、走っている子供らを追いかけ、けがをさせることがあります。犬は、きちんとつないで飼い、散歩の時は、引き綱をつけて犬を制御できる人が行いましょう。

犬のフンは持ち帰る

道路、公園、玄関先など犬のフンで迷惑を受けている人がいます。他人の犬のフンを始末することはいやなものですが、散歩でのフンの持ち帰りは、飼い主としての最低限のマナーです。責任を持って始末しましょう。

清潔な飼育場所をつくる

犬は、悪臭や蚊、蠅などの昆虫の発生源となります。近所に迷惑をかけることのないよう飼育場所は、常に清潔にしておきましょう。

無駄ぼえをさせない

むやみに犬をほえさせることは、近所迷惑となります。愛情をもって根気よくしつけることが大切です。

光を観よう

市立交流観光
がまごおり
観光交流立市シンボルマーク

商工観光課 ☎66・1120

9月25日まで、蒲郡競艇場で、昭和30年代の雰囲気を実現した「昭和アーケード」が開設されています。名古屋の味が楽しめる飲食店や、劇場、駄菓子屋のほか、四畳半の「茶の間」を再現するなど、懐かしい空間として人気を呼んでいます。

さて、皆さんはどこか蒲郡で懐かしさを覚える場所って思い浮かびますか？蒲郡は戦災から逃れたものの、古い町並みが残されているところは意外に限られています。市民の皆さんには見慣れた風景でも、市外から来られる方にとっては、懐かしさを覚えることでもあります。たとえば、格子

蒲郡のまちを歩く



三谷「いっしょにやらまい会」の手づくりマップ

の家が何軒か続く三谷の硯橋あたりは昔ながらの町の雰囲気を感じます。
今、まち並みを散策する観光に人気があり、市内では形原商店街や三谷地区では、地元的女性サークルが作った手づくりの散策マップが評判です。こうした市民自らが地域の良さを紹介していく活動は、蒲郡市観光ビジョンのテーマである「市民の市民による市民のための観光まち育て」を実現していく大きな力となるでしょう。皆さんもあらためて蒲郡のまちを歩いてみませんか。今まで気づかなかった新しい発見があるかも知れません。